

1

【本装置の特徴】

- ・電気以外のユーティリティー(蒸気、冷却塔水)が不要。
- ・高温水および低温水が、処理液と接触しないため、ヒートポンプは、腐食性流体、有機溶剤などの可燃性物や汚染物質などの影響を受けない。
- ・ヒータを強制循環型に変更することにより、スラリーや結晶を含有する液の蒸発も可能。
- ・フッ酸、リン酸、塩酸、硫酸、ホウ酸の濃縮や熱影響を受ける食品、タンパク、糖液、菌類含有液などの濃縮にも最適。

【本装置の詳細】

本装置の詳細は Web サイトをご参照ください。

<https://kcpc-engineering.co.jp/ede/ec-hp-cf/>

【補足説明】

本装置はヒートポンプを使用します。ヒートポンプは装置から排出され不要とされている低温レベルの熱を回収し、有効エネルギーとして再利用できるため、蒸発・蒸留装置に適応することで、CO₂削減と省エネを図ることができます。

当社ホームページで開発関連の動画がご覧になれます。

- ① 世界初、低濃度アンモニア水から高純度水素を製造し燃料電池発電に成功
- ② ヒートポンプ式アンモニア回収装置の開発

<https://www.kcpc-engineering.co.jp/challenge/>

当社は化学プラントで大量に排出されている CO₂を削減するためにボイラー蒸気を使用せずに 100%電力のみで蒸発・蒸留を可能とする各種省エネ型ヒートポンプ式蒸発・蒸留装置を開発しました。蒸留には蒸気が必要との固定概念を打ち破り、電化による CO₂排出ゼロを目指しています。

電力は電気ヒータではなく、潜熱を有効利用できるヒートポンプ式を採用しており、当社独自のシステムにより高レベルの省エネルギーが達成できます。

<https://www.kcpc-engineering.co.jp/ede/>

以 上

本件に関するお問い合わせ先
木村化工機株式会社 総務部 西岡、木村 TEL：06-6488-2501